

事業報告書

1 概 況

(1) 総 括 事 項

公共下水道は、快適な市民生活や都市活動を支える基盤施設として重要な役割を果たしています。

本市では、下水道の積極的な整備と適正な維持管理を通して、生活環境の改善や浸水の防止、河川などの公共水域の水質保全に努め、豊かでうるおいのある水環境の創出に取り組んでおります。

現在は松本、四賀、上高地、梓川、波田地区の5地区、12処理区で事業を実施しています。いずれの地区も事業区域内の整備をほぼ完了し、令和3年度末の下水道普及率は97.2%となり、事業も建設から維持管理・改築へ移行しています。

松本地区の下水道管渠施設は、平成12年度の概成後、定期的な点検・清掃や補修工事の維持管理に加え、計画的な老朽管改築に着手し、現在、国のストックマネジメント支援制度を活用して更生工法による改築を主に進めています。

浄化センター施設については、平成11年度の宮渚浄化センター・水処理施設の改築に始まり、耐用年数を経過した主な機器設備等の計画的な更新を進めております。

また、宮渚・両島浄化センターの消化ガス発電設備はともに順調に発電を続け、令和2年度には、新たに宮渚浄化センターに太陽光発電設備を設置し、更なる経費節減と地球温暖化防止対策に効果を発現しています。

さらに、最新のデジタル技術を活用し、事業の効率化や合理化を図る「水道DX（デジタルトランスフォーメーション）」の取組みの一つとして、6か所のマンホールポンプ施設に運転状態をクラウド上で管理し、AI診断により精度の高い監視ができる装置を設置しました。

今後は、下水道施設の耐震化をはじめとする総合地震対策計画、ストックマネジメント計画に基づき計画的な施設の改築・更新を進め、安定した下水処理のため、適正な維持管理を進めていきます。

事業経営にあたっては、平成28年度に策定した中長期的な経営の基本計画である下水道事業経営戦略に加えて、平成29年度には、日常生活や社会活動に重大な影響を及ぼす事故発生や機能停止を未然に防止するリスクマネジメントの観点から、浄化センターを中心としたストックマネジメント計画を策定するなど、安定的、継続的な事業経営の実現に取り組んできました。

また、収支面では、平成10年度の地方公営企業法の全部適用当時に抱えていた累積欠損金を平成21年度に解消し、以降、経営は黒字基調となり、さらに平成28年度には企業債償還元金ピークを越え、資金面においても回復基調となっています。

令和3年度決算は、管渠等除却費や退職給付費等の増により、営業損失を計上したものの、長期前受金戻入、企業債支払利息等を含めた当年度の損益は、前年度に続き黒字決算となりました。

しかし、人口減少等に伴う使用料収益の減少が見込まれる一方、浄化センターなどの下水道処理施設の更新、改築等の財源確保が大きな課題となっています。

今後も、浄化センター施設の消化ガス発電および太陽光発電による再生可能エネルギーの活用を推進し、長期展望のもと経営のさらなる効率化に努めてまいります。

なお、当年度の概況は次のとおりです。

ア 普及状況等

(ア) 普及率等

項 目	令和3年度 (a)	令和2年度 (b)	増減数 (a) - (b) = (c)	増減率 (c)/(b) × 100 (%)
行政区域内人口(人)	236,345	237,484	1,139	0.5
処理区域内人口(人)	229,701	230,682	981	0.4
普及率(%)	97.2	97.1	0.1	-
水洗化人口(人)	226,838	227,647	809	0.4
水洗化率(%)	98.8	98.7	0.1	-

(イ) 処理水量等

項 目	令和3年度 (a)	令和2年度 (b)	増減数 (a) - (b) = (c)	増減率 (c)/(b) × 100 (%)
年 間 総 処 理 水 量 (m ³)	38,316,284	38,131,646	184,638	0.5
日 平 均 処 理 水 量 (m ³)	105,192	104,619	573	0.5
日 最 大 処 理 水 量 (m ³)	146,568	137,051	9,517	6.9
年 間 有 収 水 量 (m ³)	26,876,177	26,885,100	8,923	0.0
有 収 率 (%)	70.1	70.5	0.4	-

イ 収益的収支の状況（消費税及び地方消費税を除く）

(ア) 下水道事業収益

総額は、6,868,850,499円で、前年度比 52,798,259円(0.8%)の増収となりました。

増収の主なものは、下水道使用料の増23,791,771円(0.5%)及び長期前受金戻入額の増38,708,579円 (2.5%) 等です。

(イ) 下水道事業費用

総額は、5,942,979,832円で、前年度比 32,165,637円(0.5%)の減額となりました。

減額の主なものは、支払利息及び企業債取扱諸費の減87,208,901円 (17.0%)、及び減価償却費の減40,918,803円 (1.2%) 等です。

(ウ) 当年度純利益と未処分利益剰余金の処分

以上の結果、当年度純利益は 925,870,667円で、前年度比 84,963,896円 (10.1%) の増となりました。

また、前年度繰越利益剰余金441,907,693円に当年度純利益925,870,667円とその他未処分利益剰余金変動額565,972,535円を足した当年度未処分利益剰余金は1,933,750,895円となりました。

この当年度未処分利益剰余金については、資本金に565,972,535円、減債積立金に960,000,000円を利益処分し、残る407,778,360円は、未処分のまま翌年度へ繰り越す予定です。

ウ 資本的収支の状況（消費税及び地方消費税を含む）

(ア) 資本的収入

総額は、3,227,544,645円で、前年度比 583,560,447円(22.1%)の増収となりました。

増収の主なものは、企業債419,300,000円 (60.2%)、及び国庫補助金の増323,415,500円 (47.2%) 等です。

(イ) 資本的支出

総額は、5,930,574,452円で、前年度比 691,627,516円(13.2%)の増額となりました。

増額の主なものは、国庫補助公共下水道建設費の増620,235,000円 (519.3%)、及び単独公共下水道建設費の増103,310,012円 (50.9%) 等です。

(ウ) 資本的収支不足額の補てん

この結果、資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額 2,703,029,807円については、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額115,055,045円、当年度分損益勘定留保資金2,022,002,227円、減債積立金取崩額565,972,535円で補てんしました。

エ 消費税及び地方消費税予定納付額

当年度予定納付税額は、235,336,500円で内訳は次のとおりです。

項 目	合 計 額	内 訳	
		収益的収支	資本的収支
	円	円	円
仮受消費税及び地方消費税額 (a)	487,799,057	487,217,688	581,369
仮払消費税及び地方消費税額 (b)	409,395,754	155,260,316	254,135,438
控除対象外仮払消費税及び地方消費税額 (c)	156,933,197	18,434,173	138,499,024
予定納付税額 (a)-((b)-(c))	235,336,500		

オ 建設改良工事の状況

建設改良工事費の総額は、2,777,479,780円であり、対前年度比820,573,936円増加しました。

工事の内容は次のとおりです。

主要な財 源	工 事 の 種 類	工 事 費			
		令和3年度 (a)	令和2年度 (b)	増減額 (a) - (b) = (c)	増減率 (c)/(b) × 100
		円	円	円	%
国 庫	国庫補助処理場改良事業費	375,620,000	718,820,000	343,200,000	47.7
	国庫補助公共汚水渠改良事業費	1,188,058,000	542,849,000	645,209,000	118.9
	国庫補助公共雨水渠建設費	424,680,000	119,445,000	305,235,000	255.5
	小 計	1,988,358,000	1,381,114,000	607,244,000	44.0
企業債	単独汚水渠改良事業費	394,667,800	201,714,400	192,953,400	95.7
	単独処理場改良事業費	18,350,000	0	18,350,000	皆増
	小 計	413,017,800	201,714,400	211,303,400	104.8
自 己 金	単独公共汚水渠建設費	284,639,800	181,396,600	103,243,200	56.9
	単独公共処理場建設費	0	17,000,000	17,000,000	皆減
	単独処理場改良事業費	46,650,700	140,539,600	93,888,900	66.8
	単独特環汚水渠建設費	43,426,600	28,510,200	14,916,400	52.3
	単独流域特環汚水渠建設費	0	1,314,500	1,314,500	皆減
	庁舎整備費	1,386,880	5,316,544	3,929,664	73.9
	小 計	376,103,980	374,077,444	2,026,536	0.5
合 計		2,777,479,780	1,956,905,844	820,573,936	41.9

カ 事務事業の見直し

該当なし

(2) 経営指標に関する事項

令和３年度決算における経営成績について、経営の健全性を示す経常収支比率は、長期前受金戻入等による収益の増及び支払利息の減により、前年度比1.5ポイント増の115.5%となりました。これは健全経営の水準とされる100%を上回っています。

また、使用料で回収すべき経費を、どの程度使用料で賄えているかを表した指標である経費回収率は前年度比1.9ポイント減の119.2%となりましたが、事業に必要な費用を下水道使用料で賄える状況とされる100%を上回っています。

一方、償却対象資産の減価償却の状況を示す有形固定資産減価償却率は前年度比1.1ポイント増の46.9%、法定耐用年数を経過した管路延長の割合を示す管路経年化率は前年度同比の3.9%となっており、ストックマネジメント計画に基づき、設備の更新を行っています。

経営指標の推移

(%)

指標	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和２年度	令和３年度
経常収支比率	117.6	113.4	114.2	114.0	115.5
流動比率	118.2	141.0	158.9	164.8	190.1
経費回収率	125.3	120.0	120.1	121.1	119.2
有形固定資産減価償却率	40.9	42.7	44.1	45.8	46.9
管路経年化率	3.3	3.6	3.7	3.9	3.9
管路更新率	0.2	0.1	0.1	0.2	0.5

(3) 議会の議決事項

提出年月日	議決年月日	件 名	備考
R 3. 6.24	R 3. 6.24	松本市下水道条例の一部を改正する条例	
R 3. 9. 6	R 3. 9.27	令和3年度松本市下水道事業会計補正予算（第１号）	
	R 3.10.29	令和2年度松本市下水道事業会計未処分利益剰余金の処分 令和2年度松本市公営企業会計決算の認定	
R 4. 2.22	R 4. 3.18	令和3年度松本市下水道事業会計補正予算（第２号） 令和4年度松本市下水道事業会計予算	

(注1) R3.6.7 令和2年度松本市下水道事業会計予算繰越計算書（報告）

(4) 行政官庁許認可事項

申請年月日 変更申請年月日	申請先	件 名	許認可年月日 変更許可年月日
R 3. 4.26	国土交通大臣	令和3年度社会資本整備総合交付金交付申請（防災安全重点計画分）	R 3. 7. 8
R 3. 4.26		令和3年度社会資本整備総合交付金交付申請（防災安全分）	R 3. 7. 8
R 3. 8.17			R 3. 9.22
R 4. 1. 6		令和3年度社会資本整備総合交付金交付申請（防災安全補正分）	R 4. 3. 3
R 2. 5.25		令和2年度社会資本整備総合交付金交付申請	R 2. 7.15
R 4. 2. 9			R 4. 2.24
R 3. 3. 1		令和2年度社会資本整備総合交付金交付申請（防災安全分）	R 3. 3.30
R 4. 2. 9			R 4. 2.24

(5) 職員に関する事項

令和３年度松本市水道事業会計決算書と同じ

(6) 料金その他供給条件の設定、変更に関する事項

該当なし

2 工 事

(1) 建設工事の概況

ア 管渠施設建設工事

(ア) 単独公共下水道汚水渠建設工事

工事件数 32 件

工 事 費 283,429,900 円

工 事 名	工 事 内 容	工 事 費	着工 竣工 年月日	備 考
令和 2 年 度 (都) 宮瀬新橋上金井線 道路改築に伴う 下水道施設移設工事	・管布設工 (PRP) 開削 φ200mm 115.4m ・マンホール工 1号 4カ所	円 13,266,000	R 2.11.26 R 3. 8.17	繰越
令和 2 年 度 公 共 下 水 道 中段幹線バイパス管布設工事	・管布設工 (HP) 開削 φ600mm 111.9m ・管布設工 (RSJ) 推進 φ540mm 112.6m ・マンホール工 2号 3カ所 ・マンホール工 矩形 1カ所	93,676,000	R 3. 3. 3 R 3.12.20	繰越
令和 2 年 度 県第一雨水幹線整備に伴う 下水道施設移設工事	・管布設工 (FRPM) 開削 φ600mm 14.4m ・マンホール工 矩形 2カ所	21,912,000	R 2.12.16 R 4. 3.25	繰越
令和 2 年 度 (都)松本駅北小松線道路改 良に伴う下水道施設移設工事	・管布設工 (PRP) 開削 φ250mm 32.1m ・管布設工 (PRP) 開削 φ300mm 109.5m ・マンホール工 1号 5カ所	13,200,000	R 3. 1.20 R 3.11.26	繰越
令和 2 年 度 (都)中条白板線道路改築に伴う 下水道施設移設設計業務委託	・下水道管渠実施設計 一式	4,257,000	R 3. 1.12 R 3. 5.31	繰越
令和 2 年 度 中段幹線バイパス管新設工事 に伴う上水道施設移設補償	・上水道施設移設補償費 一式	3,862,800		繰越 支払日 R 4. 2.10
令和 2 年 度 公 共 下 水 道 筑摩汚水幹線整備工事	・管布設工 (HP) 推進 φ800mm 504m ・マンホール工 2号 1カ所 ・マンホール工 4号 1カ所	19,950,000	R 2. 9.14 R 3.12.10	R2-R3 債務負担 全体工事費 334,950,000円
令和 3 年 度 公 共 下 水 道 中段幹線バイパス管布設工事	・管布設工 (HP) 推進 φ600mm 89.8m ・マンホール工 2号 1カ所	54,945,000	R 3. 5.25 R 3.11.22	
令和 3 年 度 公 共 下 水 道 井川城庄送管布設に伴う 舗装本復旧工事	・舗装工 861.0m ²	8,448,000	R 3. 8. 3 R 3.11.30	
令和 3 年 度 (都)内環状南線に伴う 下水道施設移設工事	・管布設工 (PRP) 開削 φ200mm 46.4m ・マンホール工 1号 2カ所 ・マンホール工 小型 2カ所	3,333,000	R 3. 7.26 R 4. 2.14	
令和 3 年 度 筑 摩 汚 水 幹 線 整備工事に伴う試掘工事	・試掘工 一式	1,067,000	R 3. 7.27 R 3. 8.20	

工 事 名	工 事 内 容	工 事 費	着工 竣工 年月日	備 考
令和 3 年 度 (都)内環状南線に伴う 下水道施設移設その2工事	・鉄蓋取替調整工 φ600mm 9カ所 ・公共樹設置工 φ200mm 1カ所	円 1,166,000	R 3. 8. 5	
			R 4. 3. 3	
令和 3 年 度 丸の内雨水幹線整備に伴う 下水道施設移設工事	・管布設工 (PRP) 開削 φ300mm 79.4m ・マンホール工 1号 2カ所	12,837,000	R 3. 9.16	
			R 4. 2.14	
令和 3 年 度 丸の内雨水幹線整備に伴う 植樹帯復旧工事	・植樹帯復旧工 一式	1,177,000	R 3. 9.14	
			R 3.10.14	
令和 3 年 度 公共下水道 中段バイパス整備工事	・地盤改良工 一式	1,298,000	R 3.12. 3	
			R 3.12.20	
令和 3 年 度 公共下水道 中段バイパス舗装復旧工事	・舗装工 241.0㎡	1,298,000	R 3.12.13	
			R 3.12.22	
令和 3 年 度 県道惣社岡田線改良 に伴う下水道施設移設工事	・管布設工 (PRP) 開削 φ200mm 20.4m ・マンホール工 1号 2カ所	3,267,000	R 4. 2. 2	
			R 4. 3.15	
令和 3 年 度 公共下水道 中段バイパス 路面復旧工事	・路面復旧工 50.0㎡	1,276,000	R 4. 2.17	
			R 4. 3. 2	
令和 3 年 度 公共下水道 笹賀枝線舗装本復旧工事	・舗装工 233.0㎡	2,354,000	R 3. 6. 7	
			R 3. 8.30	
令和 3 年 度 公共下水道 波田枝線工事	・管布設工 (PRP) 開削 φ200mm 45.3m ・マンホール工 1号 3カ所	6,600,000	R 3.12.17	
			R 4. 3.28	
100万円未満工事 6件		3,124,000	R 3. 9.15	
			R 4. 2.18	
令和 3 年 度 筑摩汚水幹線 整備工事設計協定	・下水道管渠設計協定 一式	5,929,000	R 3. 5.11	
			R 3.12.16	
令和 3 年 度 筑摩汚水幹線に伴う 軌道整備業務委託	・軌道整備工 一式	2,343,000	R 3. 9.13	
			R 3.11.15	
令和 3 年 度 公共下水道 波田枝線に伴う上水道施設 移設補償	・上水道施設移設補償費 一式	1,032,400		支払日 R 4. 4. 8

工 事 名	工 事 内 容	工 事 費	着工 竣工 年月日	備 考
マンホール鉄蓋購入費 3件	・松本市型マンホール鉄蓋 46組	円 1,811,700		支払日 R 4. 3.31

PRP：リブ付硬質塩化ビニル管 HP:鉄筋コンクリート管 RSJ:レジンコンクリート管 FRPM:強化プラスチック複合管

(イ) 国庫補助公共下水道建設工事

工事件数 2 件

工 事 費 739,680,000 円

工 事 名	工 事 内 容	工 事 費	着工 竣工 年月日	備 考
令和 2 年 度 公 共 下 水 道 筑摩汚水幹線整備工事	・管布設工 (HP) 推進 φ800mm 504m ・マンホール工 2号 1カ所 ・マンホール工 4号 1カ所	円 315,000,000	R 2. 9.14 R 3.12.10	繰越 R2-R3 債務負担 全体工事費 334,950,000円
国庫補助雨水渠負担金	・雨水渠建設負担金	424,680,000		支払日 R 4. 3.18

HP:鉄筋コンクリート管

(ウ) 単独特環公共下水道汚水渠建設工事

工事件数 10 件

工 事 費 43,426,600 円

工 事 名	工 事 内 容	工 事 費	着工 竣工 年月日	備 考
令和 2 年 度 特 環 公 共 下 水 道 今 井 枝 線 工 事	・管布設工 (PRP) 開削 φ200mm 94.2m ・管布設工 (PE) 開削 φ50mm 75.9m ・マンホール工 1号 5カ所	円 14,850,000	R 3. 1.27 R 3. 8. 3	繰越
令和 3 年 度 今 村 橋 架 替 え に 伴 う 下 水 道 施 設 移 設 工 事	・管布設工 (GNG) 添架 φ75mm 137.5m ・管布設工 (GNG) 開削 φ75mm 20.1m	18,964,000	R 3. 5.24 R 4. 2.21	
令和 3 年 度 特 環 公 共 下 水 道 今 井 中 沢 枝 線 工 事	・管布設工 (VU) 開削 φ150mm 9.0m ・マンホール工 0号 1カ所 ・マンホール工 小型 1カ所	1,221,000	R 3. 6. 1 R 3. 7.26	
令和 3 年 度 特 環 公 共 下 水 道 今 井 枝 線 舗 装 本 復 旧 工 事	・舗装工 229m ²	1,980,000	R 3.11. 8 R 3.12. 6	
令和 3 年 度 特 環 公 共 下 水 道 島 内 小 宮 枝 線 舗 装 本 復 旧 工 事	・舗装工 241m ²	2,860,000	R 3. 7.29 R 3.10.26	
令和 3 年 度 特 環 公 共 下 水 道 内 田 (神谷宅)取付管布設に伴う 舗 装 本 復 旧 他 工 事	・舗装工 42.5m ² ・鉄蓋取替調整工 1カ所	1,078,000	R 3. 5.17 R 3. 6.25	

工 事 名	工 事 内 容	工 事 費	着工 竣工 年月日	備 考
令和3年度 (-)矢室明科線改良工事に伴う 下水道施設移設工事	・公共樹移設 3カ所	円 1,221,000	R 3. 4.22 R 4. 3.18	
100万円未満工事 1件		253,000	R 3.12. 2 R 4. 2.28	
令和3年度 特環公共下水道 今井枝線に伴う 上水道移設補償	・上水道施設移設補償費 一式	823,600		支払日 R 3. 6.10
マンホール鉄蓋購入費 1件	・松本市型マンホール鉄蓋 5組	176,000		支払日 R 4. 3.31

PRP：リブ付硬質塩化ビニル管 PE：ポリエチレン管 GNG：アラミド外装ポリエチレン管 VU：硬質塩化ビニル管

イ 処理場建設工事

(ア) 単独公共下水道処理場建設工事

工事件数 1 件

工事費 18,350,000 円

工 事 名	工 事 内 容	工 事 費	着工 竣工 年月日	備 考
令和2年度 両島浄化センター 耐震化・改築詳細設計及び 2系最終沈殿池改築 可能性調査業務委託	・消化槽増設詳細設計 一式	円 18,350,000 (44,530,000)	R 2. 7.22 R 4. 1. 7	繰越

()は契約金額

(2) 改良工事の概況

ア 処理場施設改良工事

(ア) 国庫補助公共下水道改良工事

工事件数 8 件

工事費 375,620,000 円

工 事 名	工 事 内 容	工 事 費	着工 竣工 年月日	備 考
令和元年度 宮渚浄化センター自家発電 設備、低段2系最初・最終沈殿池 及び低段3,4系中央 監視設備改築工事委託	・低段2系最初・最終沈殿池 改築工事 一式 ・自家発電設備及び低段3,4系中央 監視設備改築工事 一式 ・自家発電設備建屋新設工事 一式	円 191,200,000 (785,000,000)	R 1. 6. 7 R 4. 3. 8	繰越 R1-R2 債務負担 全体工事費 785,000,000円
令和元年度 宮渚浄化センター 低段1,2系最初沈殿池 耐震化工事委託	・低段1,2系最初沈殿池耐震化工事 一式	30,000,000 (116,000,000)	R 1. 6. 7 R 3. 7.30	繰越 R1-R2 債務負担 全体工事費 116,000,000円

工 事 名	工 事 内 容	工 事 費	着工 竣工 年月日	備 考
令和 2 年 度 宮 渚 浄 化 セ ン タ ー 耐 震 化 ・ 改 築 詳 細 設 計 業 務 委 託	・ 汚泥棟耐震化詳細設計 一式 ・ 汚泥脱水設備他改築詳細設計 一式 ・ 管理棟電気設備改築詳細設計 一式	円 55,200,000	R 2. 7.22 R 3.11.30	繰越
令和 2 年 度 両 島 浄 化 セ ン タ ー 汚 泥 棟 (地 下 部 分) ・ 塩 素 混 和 池 耐 震 化 工 事 委 託	・ 汚泥棟耐震補強工事 一式 ・ 塩素混和池耐震補強工事 一式 ・ 放流渠耐震補強工事 一式	20,000,000 (80,450,000)	R 2. 6. 5 R 4. 3.29	繰越 R2-R3 債務負担 全体工事費 80,450,000円
令和 2 年 度 両 島 浄 化 セ ン タ ー 消 化 槽 棟 耐 震 化 詳 細 設 計 及 び 反 応 タ ン ク ・ 送 風 機 設 備 改 築 基 本 設 計 業 務 委 託	・ 反応タンク・送風機設備改築 基本設計 一式 ・ 管理棟 屋根防水詳細設計 一式 ・ 塩素混和池 屋根防水詳細設計 一式	21,000,000 (22,120,000)	R 3. 3.24 R 4. 3.29	繰越
令和 2 年 度 両 島 浄 化 セ ン タ ー 耐 震 化 ・ 改 築 詳 細 設 計 及 び 2 系 最 終 沈 殿 池 改 築 可 能 性 調 査 業 務 委 託	・ 算盤型消化槽耐震化詳細設計 一式 ・ 算盤型消化槽攪拌設備・汚泥棟 他屋根防水詳細設計 一式	20,280,000 (44,530,000)	R 2. 7.22 R 4. 1. 7	繰越
令和 3 年 度 宮 渚 浄 化 セ ン タ ー 石 綿 含 有 材 撤 去 工 事 委 託	・ 石綿含有材撤去工事 一式	12,940,000	R 3.11.11 R 4. 3. 8	
令和 2 年 度 両 島 浄 化 セ ン タ ー 汚 泥 棟 (地 下 部 分) ・ 塩 素 混 和 池 耐 震 化 工 事 委 託	・ 汚泥棟耐震補強工事 一式 ・ 塩素混和池耐震補強工事 一式 ・ 放流渠耐震補強工事 一式	25,000,000 (80,450,000)	R 2. 6. 5 R 4. 3.29	R2-R3 債務負担 全体工事費 80,450,000円

() は契約金額

イ 管渠施設改良工事

(ア) 国庫補助公共下水道改良工事

工事件数 26 件

工 事 費 873,058,000 円

工 事 名	工 事 内 容	工 事 費	着工 竣工 年月日	備 考
令和 2 年 度 公 共 下 水 道 丸 の 内 汚 水 幹 線 耐 震 化 工 事	・ 管渠内面被覆工 更生 φ1350mm 69.5m ・ 管渠内面被覆工 更生 φ1500mm 151.1m ・ マンホール耐震化工 特殊 1力所 ・ 管口可とう化工 9力所	円 110,000,000	R 2.11. 4 R 3. 7.30	繰越
令和 2 年 度 公 共 下 水 道 深 志 3 丁 目 枝 線 耐 震 化 工 事	・ 管渠内面被覆工 更生 φ250mm 151.6m ・ 管渠内面被覆工 更生 φ300mm 15.9m ・ 管渠内面被覆工 更生 φ400mm 60.8m ・ マンホール工 1号 3力所	23,600,000	R 2.11.26 R 3. 6.14	繰越
令和 2 年 度 公 共 下 水 道 丸 の 内 第 二 排 水 区 管 渠 更 生 そ の 3 工 事	・ 管渠内面被覆工 更生 φ800mm 125.4m	16,600,000	R 3. 1.14 R 3. 5.27	繰越

工 事 名	工 事 内 容	工 事 費	着工 竣工 年月日	備 考
令和2年度 公共下水道 丸の内第二排水区 管渠更生その5工事	・管渠内面被覆工 更生 φ300mm 69.4m ・管渠内面被覆工 更生 φ400mm 52.7m ・管渠内面被覆工 更生 φ450mm 131.4m	円 21,760,000	R 3. 1.13 R 3. 6. 8	繰越
令和2年度 公共下水道 中央3・4丁目汚水幹線 耐震化工事	・管渠内面被覆工 更生 φ1000mm 101.1m ・管渠内面被覆工 更生 φ1500mm 156.7m ・マンホール耐震化工 特殊 4力所 ・管口可とう化工 8力所	147,248,000	R 2.12.28 R 3. 8.31	繰越
令和2年度 公共下水道 白板分区管渠更生工事	・管渠内面被覆工 更生 φ250mm 39.6m ・管渠内面被覆工 更生 φ300mm 83.4m ・管渠内面被覆工 更生 φ400mm 18.2m	38,939,000	R 3. 1.14 R 3. 6.22	繰越
令和2年度 公共下水道 南深志第三排水区 管渠更生工事	・管渠内面被覆工 更生 φ250mm 85.5m ・管渠内面被覆工 更生 φ350mm 83.3m ・管渠内面被覆工 更生 φ450mm 44.7m	19,411,000	R 3. 1.26 R 3. 6.17	繰越
令和2年度 公共下水道 平瀬第一マンホールポンプ場 改築工事	・マンホール工 5号 1力所 ・管路施設工 一式	21,000,000	R 3. 3.24 R 3. 9.29	繰越
令和2年度 公共下水道 南深志第二排水区 管渠更生その3工事	・管渠内面被覆工 更生 φ300mm 59.8m ・管渠内面被覆工 更生 φ400mm 314.3m ・管渠内面被覆工 更生 φ500mm 67.6m	31,000,000	R 3. 3.25 R 3. 8.19	繰越
令和2年度 公共下水道 丸の内第一排水区 管渠更生工事	・管渠内面被覆工 更生 φ300mm 64.4m ・管渠内面被覆工 更生 φ400mm 129.3m ・管渠内面被覆工 更生 φ500mm 167.7m	57,000,000	R 3. 3.25 R 3. 9. 6	繰越
令和2年度 公共下水道 北深志排水区 管渠更生工事	・管渠内面被覆工 更生 φ300mm 263.5m ・管渠内面被覆工 更生 φ350mm 86.3m ・管渠内面被覆工 更生 φ450mm 126.9m ・管渠内面被覆工 更生 φ500mm 250.3m	80,000,000	R 3. 3.25 R 3.11.17	繰越
令和2年度 公共下水道 平瀬第一マンホールポンプ場 機械設備工事	・機械設備工 一式 ・電気設備工 一式	10,000,000	R 3. 4.14 R 3. 9.21	繰越
令和2年度 公共下水道 丸の内汚水幹線耐震化工事 施工監理業務委託	・施工監理業務委託 一式	4,180,000	R 2.11.10 R 3. 8.24	繰越
令和2年度 公共下水道 中央3・4丁目汚水幹線 耐震化工事施工監理業務委託	・施工監理業務委託 一式	5,020,000	R 2.12.28 R 3. 9.30	繰越
令和2年度 公共下水道 平瀬第一マンホールポンプ場 改築工事施工監理業務委託	・施工監理業務委託 一式	700,000	R 3. 3.24 R 3. 9.30	繰越

工 事 名	工 事 内 容	工 事 費	着工 竣工 年月日	備 考
令和2年度 公共下水道 平瀬第一マンホールポンプ場 機械設備工事施工監理業務委託	・施工監理業務委託 一式	円 300,000	R 3. 4.14 R 3. 9.30	繰越
令和3年度 公共下水道 丸の内第一排水区 管渠更生工事	・管渠内面被覆工 更生 φ250mm 99.3m ・管渠内面被覆工 更生 φ600mm 9.8m ・管渠内面被覆工 更生 φ700mm 342.9m	88,000,000	R 3. 4.30 R 3.11.22	
令和3年度 公共下水道 南深志第二排水区 管渠更生工事	・管渠内面被覆工 更生 φ250mm 78.6m ・管渠内面被覆工 更生 φ300mm 55.6m ・管渠内面被覆工 更生 φ400mm 99.7m ・管渠内面被覆工 更生 φ500mm 167.6m ・管渠内面被覆工 更生 φ600mm 107.8m	42,000,000	R 3. 5.10 R 3.12.15	
令和3年度 公共下水道 城東第一汚水幹線 管渠更生工事	・管渠内面被覆工 更生 φ300mm 55.3m ・管渠内面被覆工 更生 φ400mm 62.7m ・管渠内面被覆工 更生 φ450mm 378.9m	43,000,000	R 3. 7.30 R 4. 1.24	
令和3年度 公共下水道 南深志第三排水区 管渠更生その2工事	・管渠内面被覆工 更生 φ300mm 146.3m ・管渠内面被覆工 更生 φ400mm 169.8m ・管渠内面被覆工 更生 φ500mm 44.4m	15,000,000	R 3. 8.10 R 4. 1.28	
令和3年度 公共下水道 南深志第三排水区 管渠更生その1工事	・管渠内面被覆工 更生 φ300mm 126.7m ・管渠内面被覆工 更生 φ400mm 51.9m ・管渠内面被覆工 更生 φ500mm 67.1m	20,000,000	R 3. 8.24 R 4. 1.31	
令和3年度 公共下水道 丸の内汚水幹線 耐震化工事	・管渠内面被覆工 更生 φ1000mm 216.1m ・マンホール改築工 3号 2力所	68,000,000	R 3. 9.21 R 4. 3.25	
令和3年度 公共下水道 笹賀分地区 管渠改築設計業務委託	・下水道管渠改築実施設計 一式	5,500,000	R 3. 8. 2 R 4. 3.25	
令和3年度 公共下水道 丸の内汚水幹線 耐震化工事施工監理業務委託	・施工監理業務委託 一式	2,500,000	R 3.10. 1 R 4. 3.28	
ポンプ購入費 1件	・マンホールポンプ場用ポンプ 4台	1,700,000		支払日 R 4. 1.31
マンホール鉄蓋購入費 1件	・松本市型マンホール鉄蓋 2組	600,000		支払日 R 3.12.24

(イ) 単独改良工事

工事件数

34 件

工 事 費

395,877,700 円

工 事 名	工 事 内 容	工 事 費	着工 竣工 年月日	備 考
令和 2 年 度 公 共 下 水 道 丸の内汚水幹線耐震化工事	・管渠内面被覆工 更生 φ1350mm 69.5m ・管渠内面被覆工 更生 φ1500mm 151.1m ・マンホール耐震化工 特殊 1カ所 ・管口可とう化工 9カ所	円 341,000	R 2.11. 4 R 3. 7.30	繰越
令和 2 年 度 公 共 下 水 道 深志 3 丁目枝線耐震化工事	・管渠内面被覆工 更生 φ250mm 151.6m ・管渠内面被覆工 更生 φ300mm 15.9m ・管渠内面被覆工 更生 φ400mm 60.8m ・マンホール工 1号 3カ所	6,012,000	R 2.11.26 R 3. 6.14	繰越
令和 2 年 度 公 共 下 水 道 丸の内第二排水区 管渠更生その3工事	・管渠内面被覆工 更生 φ800mm 125.4m	17,995,000	R 3. 1.14 R 3. 5.27	繰越
令和 2 年 度 公 共 下 水 道 丸の内第二排水区 管渠更生その5工事	・管渠内面被覆工 更生 φ300mm 69.4m ・管渠内面被覆工 更生 φ400mm 52.7m ・管渠内面被覆工 更生 φ450mm 131.4m	15,409,000	R 3. 1.13 R 3. 6. 8	繰越
令和 2 年 度 公 共 下 水 道 中央 3・4 丁目汚水幹線 耐 震 化 工 事	・管渠内面被覆工 更生 φ1000mm 101.1m ・管渠内面被覆工 更生 φ1500mm 156.7m ・マンホール耐震化工 特殊 4カ所 ・管口可とう化工 8カ所	2,451,000	R 2.12.28 R 3. 8.31	繰越
令和 2 年 度 公 共 下 水 道 白板分区分管渠更生工事	・管渠内面被覆工 更生 φ250mm 39.6m ・管渠内面被覆工 更生 φ300mm 83.4m ・管渠内面被覆工 更生 φ400mm 18.2m	11,386,000	R 3. 1.14 R 3. 6.22	繰越
令和 2 年 度 公 共 下 水 道 南深志第三排水区管渠更生工事	・管渠内面被覆工 更生 φ250mm 85.5m ・管渠内面被覆工 更生 φ350mm 83.3m ・管渠内面被覆工 更生 φ450mm 44.7m	11,862,000	R 3. 1.26 R 3. 6.17	繰越
令和 2 年 度 公 共 下 水 道 平瀬第一マンホールポンプ場 改 築 工 事	・マンホール工 5号 1カ所 ・管路施設工 一式	1,869,000	R 3. 3.24 R 3. 9.21	繰越
令和 2 年 度 公 共 下 水 道 南深志第二排水区 管渠更生その3工事	・管渠内面被覆工 更生 φ300mm 59.8m ・管渠内面被覆工 更生 φ400mm 314.3m ・管渠内面被覆工 更生 φ500mm 67.6m	35,561,000	R 3. 3.25 R 3. 8.19	繰越
令和 2 年 度 公 共 下 水 道 丸の内第一排水区 管渠更生工事	・管渠内面被覆工 更生 φ300mm 64.4m ・管渠内面被覆工 更生 φ400mm 129.3m ・管渠内面被覆工 更生 φ500mm 167.7m	2,048,000	R 3. 3.25 R 3. 9. 6	繰越
令和 2 年 度 公 共 下 水 道 北深志排水区 管渠更生工事	・管渠内面被覆工 更生 φ300mm 263.5m ・管渠内面被覆工 更生 φ350mm 86.3m ・管渠内面被覆工 更生 φ450mm 126.9m ・管渠内面被覆工 更生 φ500mm 250.3m	20,540,000	R 3. 3.25 R 3.11.17	繰越
令和 2 年 度 公 共 下 水 道 平瀬第一マンホールポンプ場 機 械 設 備 工 事	・機械設備工 一式 ・電気設備工 一式	7,259,000	R 3. 4.14 R 3. 9.21	繰越

工 事 名	工 事 内 容	工 事 費	着工 竣工 年月日	備 考
令和 2 年 度 公 共 下 水 道 丸の内汚水幹線耐震化工事 施 工 監 理 業 務 委 託	・施工監理業務委託 一式	円 26,400	R 2.11.10 R 3. 8.24	繰越
令和 2 年 度 公 共 下 水 道 中央 3・4 丁目汚水幹線 耐震化工事施工監理業務委託	・施工監理業務委託 一式	679,100	R 2.12.28 R 3. 9.30	繰越
令和 2 年 度 公 共 下 水 道 平瀬第一マンホールポンプ場 改築工事施工監理業務委託	・施工監理業務委託 一式	216,300	R 3. 3.24 R 3. 9.30	繰越
令和 2 年 度 公 共 下 水 道 平瀬第一マンホールポンプ場 機械設備工事施工監理業務委託	・施工監理業務委託 一式	383,100	R 3. 4.14 R 3. 9.30	繰越
令和 3 年 度 公 共 下 水 道 丸の内第一排水区 管 渠 更 生 工 事	・管渠内面被覆工 更生 φ250mm 99.3m ・管渠内面被覆工 更生 φ600mm 9.8m ・管渠内面被覆工 更生 φ700mm 342.9m	16,852,000	R 3. 4.30 R 3.11.22	
令和 3 年 度 公 共 下 水 道 南深志第二排水区 管 渠 更 生 工 事	・管渠内面被覆工 更生 φ250mm 78.6m ・管渠内面被覆工 更生 φ300mm 55.6m ・管渠内面被覆工 更生 φ400mm 99.7m ・管渠内面被覆工 更生 φ500mm 167.6m ・管渠内面被覆工 更生 φ600mm 107.8m	42,282,000	R 3. 5.10 R 3.12.15	
令和 3 年 度 公 共 下 水 道 城東第一汚水幹線 管 渠 更 生 工 事	・管渠内面被覆工 更生 φ300mm 55.3m ・管渠内面被覆工 更生 φ400mm 62.7m ・管渠内面被覆工 更生 φ450mm 378.9m	32,504,000	R 3. 7.30 R 4. 1.24	
令和 3 年 度 公 共 下 水 道 南深志第三排水区 管 渠 更 生 其 の 2 工 事	・管渠内面被覆工 更生 φ300mm 146.3m ・管渠内面被覆工 更生 φ400mm 169.8m ・管渠内面被覆工 更生 φ500mm 44.4m	30,815,000	R 3. 8.10 R 4. 1.28	
令和 3 年 度 公 共 下 水 道 南深志第三排水区 管 渠 更 生 其 の 1 工 事	・管渠内面被覆工 更生 φ300mm 126.7m ・管渠内面被覆工 更生 φ400mm 51.9m ・管渠内面被覆工 更生 φ500mm 67.1m	14,485,000	R 3. 8.24 R 4. 1.31	
令和 3 年 度 公 共 下 水 道 丸の内汚水幹線 耐 震 化 工 事	・管渠内面被覆工 更生 φ1000mm 216.1m ・マンホール改築工 3号 2カ所	8,021,000	R 3. 9.21 R 4. 3.25	
令和 3 年 度 公 共 下 水 道 北深志排水区 管 渠 改 築 工 事	・管布設工 (PRP) 開削 φ250mm 70.8m ・管布設工 (PRP) 開削 φ300mm 323.4m ・管布設工 (VU) 開削 φ300mm 8.0m ・マンホール工 1号 10カ所 ・取付管取替工 55ヶ所	57,992,000	R 3. 6.15 R 4. 1.25	
令和 3 年 度 公 共 下 水 道 本 郷 分 区 管 渠 更 生 工 事	・管渠内面被覆工 更生 φ250mm 360.8m	30,162,000	R 3.11. 1 R 4. 3.10	
令和 3 年 度 公 共 下 水 道 今井北今井第一マンホールポンプ場 改築工事に伴う舗装本復旧工事	・舗装工 90.9㎡	1,177,000	R 3. 9.28 R 3.11.30	

工 事 名	工 事 内 容	工 事 費	着工 竣工 年月日	備 考
令和3年度 資材単価調査業務委託	・特別調査業務 一式	円 2,453,000	R 3. 4. 9 R 3. 6.17	
令和3年度 公共下水道 北深志排水区 管渠改築設計業務委託	・下水道管渠改築実施設計 一式	6,677,000	R 3. 7.30 R 4. 1.11	
令和3年度 公共下水道 笹賀分區 管渠改築設計業務委託	・下水道管渠改築実施設計 一式	13,937,000	R 3. 8. 2 R 4. 3.25	
令和3年度 公共下水道 丸の内汚水幹線 耐震化工事施工監理業務委託	・施工監理業務委託 一式	399,600	R 3.10. 1 R 4. 3.28	
令和3年度 公共下水道 青島第二マンホールポンプ場 改築に伴う上水道移設補償	・上水道施設移設補償費 一式	1,209,900		支払日 R 3.11.15
ポンプ購入費 1件	・マンホールポンプ場用ポンプ 4台	2,238,000		支払日 R 4. 1.31
マンホール鉄蓋購入費 1件	・松本市型マンホール鉄蓋 2組	60,000		支払日 R 3.12.24
マンホール鉄蓋購入費 2件	・松本市型マンホール鉄蓋 15組	575,300		支払日 R 4. 3.31

PRP：リブ付硬質塩化ビニル管 VU：硬質塩化ビニル管

イ 処理場施設単独改良工事

工事件数 10 件

工 事 費 46,650,700 円

工 事 名	工 事 内 容	工 事 費	着工 竣工 年月日	備 考
令和元年度 宮渚浄化センター自家発電 設備、低段2系最初・最終沈殿池 及び低段3,4系中央 監視設備改築工事委託	・低段2系最初・最終沈殿池 改築工事 一式 ・自家発電設備及び低段3,4系中央 監視設備改築工事 一式 ・自家発電設備建屋新設工事 一式	円 36,000,000 (785,000,000)	R 1. 6. 7 R 4. 3. 8	繰越 R1-R2 債務負担 全体工事費 785,000,000円
令和2年度 両島浄化センター 消化槽棟耐震化詳細設計 及び反応タンク・送風機設備 改築基本設計業務委託	・消化槽棟改築詳細設計 一式	1,120,000 (22,120,000)	R 3. 3.24 R 4. 3.29	繰越
令和2年度 両島浄化センター 耐震化・改築詳細設計及び 2系最終沈殿池改築 可能性調査業務委託	・2系最終沈殿池改築可能性調査 一式	5,900,000 (44,530,000)	R 2. 7.22 R 4. 1. 7	繰越

工 事 名	工 事 内 容	工 事 費	着工 竣工 年月日	備 考
令和 2 年 度 両 島 浄 化 セ ン タ ー 汚 泥 棟 (地 下 部 分) ・ 塩 素 混 和 池 耐 震 化 工 事 委 託	・汚泥棟耐震補強工事 一式 ・塩素混和池耐震補強工事 一式 ・放流渠耐震補強工事 一式	円 450,000 (80,450,000)	R 2. 6. 5 R 4. 3.29	R2-R3 債務負担 全体工事費 80,450,000円
浄化センター改良工事 に伴う手数料 3 件		282,200		支払日 R 3. 9.30
令和 3 年 度 宮 渚 浄 化 セ ン タ ー 管 理 棟 2 階 ト イ レ 改 修 工 事 (設 備)	・大小便器、手洗器、水洗他 一式	1,287,000	R 3.11.30 R 4. 3.18	支払日 R 4. 3.29
令和 3 年 度 宮 渚 浄 化 セ ン タ ー 管 理 棟 2 階 ト イ レ 改 修 工 事 (建 築)	・ブース、床面、化粧板他 一式	1,287,000	R 3.12. 2 R 4. 3.25	支払日 R 4. 3.31
100万円未満工事 1件	・トイレ電気設備改修工事 一式	324,500	R 3.12. 9 R 4. 3.10	支払日 R 4. 3.18

(3) 庁舎整備工事の概況

工事件数 2 件
工 事 費 1,386,880 円

工 事 名	工 事 内 容	工 事 費	着工 竣工 年月日	備 考
庁 舎 整 備 費 負 担 金	・劣化度調査業務委託 ・南側バードレスマット設置工事負担金	円 1,386,880	R 3. 4.19 R 3. 6.30	

(4) 保存（維持管理）工事の概況

ア 管渠費施工工事

工事件数 59 件
工 事 費 38,043,500 円

工 事 名	工 事 内 容	工 事 費	着工 竣工 年月日	備 考
マ ン ホ ー ル 鉄 蓋 取 替 調 整 工 事 40 件	・マンホール鉄蓋等の 取替及び高さ調整工事 286カ所	円 28,265,600	R 3. 4.22 R 4. 3.25	
管路施設補修工事 15件	・破損や閉塞に伴う管路施設等の補修工事	6,568,100	R 3. 4.28 R 4. 3.18	
緊急管路清掃工事 4件	・堆積物等により閉塞した 本管及び取付管の緊急対応工事	3,209,800	R 3. 4. 6 R 4. 1.14	

イ 宮渚浄化センタ - 費施工工事

工事件数 6 件

工 事 費 3,312,870 円

工 事 名	工 事 内 容	工 事 費	着工 竣工 年月日	備 考
令和3年度宮渚浄化センター 1-1 卵形消化槽整備工事	・槽内汚泥の浚渫工事 一式	円 1,276,000	R 4. 3.10 R 4. 3.18	
100 万 円 未 満 工 事 5 件		2,036,870	R 3.10.12 R 4. 3.10	

ウ 両島浄化センタ - 費施工工事

工事件数 8 件

工 事 費 4,312,000 円

工 事 名	工 事 内 容	工 事 費	着工 竣工 年月日	備 考
両 島 浄 化 セ ン タ ー 最初沈殿池 F F U 蓋飛散防止工事	・最初沈殿池 F F U 蓋飛散防止工事 一式	円 1,155,000	R 3. 7.21 R 3. 9.30	
100 万 円 未 満 工 事 7 件	・ポンプ井整備工事他	3,157,000	R 3. 5.18 R 4. 3.24	

エ 四賀浄化センタ - 費施工工事

工事件数 2 件

工 事 費 1,298,000 円

工 事 名	工 事 内 容	工 事 費	着工 竣工 年月日	備 考
四 賀 浄 化 セ ン タ ー 移動脱水車作業台設置工事	・脱水車への作業台設置	円 1,100,000	R 3.12.24 R 4. 3. 3	
100 万 円 未 満 工 事 1 件	・井水仕切弁の交換	198,000	R 4. 1.21 R 4. 3.15	

オ 上高地浄化センタ - 費施工工事

工事件数 1 件

工 事 費 1,144,000 円

工 事 名	工 事 内 容	工 事 費	着工 竣工 年月日	備 考
令和3年度上高地浄化センター 回分槽貯留槽等整備工事	・回分槽貯留槽等整備工事	円 1,144,000	R 3.10.22 R 3.12.17	

カ 波田浄化センタ - 費施工工事

工事件数 1 件

工 事 費 198,000 円

工 事 名	工 事 内 容	工 事 費	着工 竣工 年月日	備 考
100 万 円 未 満 工 事 1 件	・場内剪定等環境整備工事	円 198,000	R 4. 2.22 R 4. 3.15	

3 業 務

(1) 業務量

項 目	令和 3 年度	令和 2 年度	比 較	
			増 減	比 率
行政区域内人口 (人)	236,345	237,484	1,139	% 0.5
処理区域内人口 (人)	229,701	230,682	981	0.4
普及率 (%)	97.2	97.1	0.1	-
水洗化人口 (人)	226,838	227,647	809	0.4
水洗化率 (%)	98.8	98.7	0.1	-
整備面積 (ha)	5,996	5,996	0	0.0
管路延長 (m)	1,303,906	1,301,147	2,759	0.2
年間総処理水量 (m³)	38,316,284	38,131,646	184,638	0.5
年間有収水量 (m³)	26,876,177	26,885,100	8,923	0.0
有収率 (%)	70.1	70.5	0.4	-
処理能力 (m³/日)	122,480	122,480	0	0.0
日平均処理水量 (m³/日)	105,191	104,619	572	0.5
日最大処理水量 (m³/日)	146,568	137,051	9,517	6.9
日最小処理水量 (m³/日)	80,953	80,047	906	1.1

(2) 事業収入に関する事項

科 目	金 額	構成比	前年度金額	前年度比	備 考
	円	%	円	%	
下 水 道 事 業 収 益	6,868,850,499	100.0	6,816,052,240	100.8	有収水量 1 m ³ 当たりの 下水道使用料 178円27銭
営 業 収 益	5,221,060,538	76.0	5,201,653,822	100.4	
下 水 道 使 用 料	4,791,305,765	69.7	4,767,513,994	100.5	
一 般 会 計 負 担 金	424,040,000	6.2	428,385,291	99.0	
そ の 他 営 業 収 益	5,714,773	0.1	5,754,537	99.3	
附 帯 事 業 収 益	72,238,510	1.1	78,854,072	91.6	
売 電 事 業 収 益	72,238,510	1.1	78,854,072	91.6	
営 業 外 収 益	1,568,184,524	22.8	1,525,547,924	102.8	
受取利息及び配当金	697,859	0.0	1,759,657	39.7	
他 会 計 補 助 金	950,021	0.0	2,192,591	43.3	
長 期 前 受 金 戻 入	1,558,502,764	22.7	1,519,794,185	102.5	
そ の 他 雑 収 益	8,033,880	0.1	1,801,491	446.0	
特 別 利 益	7,366,927	0.1	9,996,422	73.7	
過年度損益修正益	7,366,927	0.1	3,874,933	190.1	
退職給付引当金戻入	0	0.0	6,121,489	皆減	

(3) 事業費に関する事項

科 目	金 額	構成比	前年度金額	前年度比	備 考
	円	%	円	%	
下 水 道 事 業 費 用	5,942,979,832	100.0	5,975,145,469	99.5	
営 業 費 用	5,445,929,377	91.5	5,403,785,953	100.8	
管 渠 費	205,768,622	3.5	199,728,062	103.0	
ポ ン プ 場 費	9,462,693	0.2	9,469,204	99.9	
宮渚浄化センター費	560,735,770	9.4	589,563,499	95.1	
両島浄化センター費	352,296,370	5.9	375,309,312	93.9	
四賀浄化センター費	32,531,473	0.5	27,093,205	120.1	
上高地浄化センター費	54,787,722	0.9	48,756,821	112.4	
波田浄化センター費	112,866,792	1.9	150,958,951	74.8	
水 質 規 制 費	40,702,150	0.7	42,176,196	96.5	
普 及 促 進 費	22,379,852	0.4	34,223,255	65.4	
水洗便所等築造資金 融 資 幹 旋 事 業 費	4,587,078	0.1	4,878,349	94.0	有収水量 1 m ³ 当たりの 汚水処理原価
業 務 費	198,411,434	3.3	189,262,652	104.8	149円62銭
総 係 費	195,391,306	3.3	108,027,332	180.9	
減 価 償 却 費	3,483,111,914	58.5	3,524,030,717	98.8	
資 産 減 耗 費	73,272,415	1.2	3,228,266	2,269.7	
流 域 下 水 道 維 持 管 理 負 担 金	99,623,786	1.7	97,080,132	102.6	
附 帯 事 業 費 用	50,560,379	0.9	34,452,225	146.8	
売 電 事 業 費 用	50,560,379	0.9	34,452,225	146.8	
営 業 外 費 用	443,495,408	7.5	531,243,494	83.5	
支払利息及び企業債 取 扱 諸 費	425,061,235	7.2	512,270,136	83.0	
雑 支 出	18,434,173	0.3	18,973,358	97.2	
特 別 損 失	2,994,668	0.1	5,663,797	52.9	
固 定 資 産 売 却 損	0	0.0	1,264,527	皆減	
過年度損益修正損	2,994,668	0.1	4,399,270	68.1	

(4) その他主要な事項

該当なし

4 会 計

(1) 重要契約の要旨

契約年月日	契約金額	契 約 の 内 容	契 約 先
R 3. 4.28	円 105,600,000	令和3年度 公共下水道丸の内第一排水区管渠更生工事	(株)大原建設
R 3.10. 7	111,210,000	令和3年度 公共下水道中段汚水幹線耐震化工事	(株)大原建設
R 4. 1.21	1,643,000,000	令和3年度 宮渚浄化センター汚泥処理設備他改築・耐震化 工事委託	日本下水道事業団
R 4. 3.18	920,900,000	令和3年度 両島浄化センター汚泥処理設備他改築・耐震化 工事委託	日本下水道事業団

(2) 企業債同意額及び借入状況

ア 令和3年度企業債の借入状況は次のとおりです。

(ア) 建設企業債

a 企業債同意及び借入状況

事 業 名	同 意 額	同 意 年 月 日	借入先及び借入金額	借 入 年 月 日	備 考
公共下水道 事 業	千円 令和2年度同意 1,168,700	R 2.9.30 2市町村第472号 R 3. 3.23 2市町村第875号 2市町村第877号	地方公共団体金融機構 605,200千円	R 4. 3.30	R 2年度起債 繰越分
公共下水道 事 業	1,607,000	R 3. 9.30 3市町村第483号 R 4. 3.22 3市町村第839号 R 4. 3.31 3市町村第942号	地方公共団体金融機構 507,900千円 (残額563,400千円は 令和4年度借入予定)	R 4. 3.30	不用額 535,700千円
流域下水道 事 業	6,300	R 3. 9.30 3市町村第483号	地方公共団体金融機構 3,200千円	R 4. 3.30	不用額 3,100千円

b 借入条件

借 入 先	利 率	償還方法	償還期日	償 還 終 期	備 考
地方公共団体金融機構 (R 2年度起債繰越分)	0.700%	半年賦元利均等 30年償還 (内5年据置)	毎年9月20日 3月20日	R34. 3.20	借入額 605,200千円
地方公共団体金融機構	0.700%	半年賦元利均等 30年償還 (内5年据置)	毎年9月20日 3月20日	R34. 3.20	借入額 511,100千円

イ 令和３年度の企業債償還状況は次のとおりです。

借 入 先	借 入 総件数	償 還 元 金		支 払 利 息		合 計
		該当件数	金 額	該当件数	金 額	
財 務 省 財 政 融 資 資 金	件 87	件 87	円 1,137,593,021	件 87	円 175,160,167	円 1,312,753,188
地 方 公 共 団 体 金 融 機 構	145	128	1,018,003,785	142	124,506,657	1,142,510,442
か ん ぼ 生 命 保 険	10	10	781,345,147	10	123,793,843	905,138,990
八 十 二 銀 行	10	10	123,400,000	10	555,810	123,955,810
長 野 銀 行	1	1	7,769,179	1	57,148	7,826,327
松 本 信 用 金 庫	1	1	11,600,000	1	930,971	12,530,971
長 野 県 信 用 組 合	1	0	0	1	56,639	56,639
合 計	255	237	3,079,711,132	252	425,061,235	3,504,772,367

(注１) 企業債借入総件数255件のうち、償還元金については18件が据置期間内であり、支払利息については3件が令和4年度以降支払いとなるため、当年度の支払いはありません。

5 附帯事項

該当なし

6 その他

(1) 決算日後に生じた企業の状況に関する重要な事実

該当なし

(2) その他

該当なし